

1 機能の内容	東H17-2 [網間リダイレクション機能] 携帯電話の番号ポータビリティの網間接続において、回線再設定能力がある旨の通知を行い、携帯事業者網からの番号ポータビリティユーザの情報に基づき、回線再設定を実行する。
2 提供条件 (1)提供交換機等の機種 (2)提供交換機等の設置地域又は設置予定地域 (3)提供回線種別 (4)接続箇所 (5)その他の提供条件	(1) D70、MHN-S、ISM、D60、MHN-S(IC) (2) NTT東日本全営業地域 (3) 加入電話、ISDN、活用型PHS基地局接続用回線 (4) 加入者交換機接続、中継交換機接続 (5) 特になし
3 使用する番号	特になし
4 課金	特になし
5 インタフェース (1)ユーザ・網インタフェース (2)網間インタフェース (3)保守運用インタフェース	(1) 本機能に関して、ユーザ・網インタフェースに変更は無い。 (2) TTC標準JT-Q730、JT-Q763及びJT-Q769.1に準拠 携帯電話着における回線再設定機能を実行しようとする加入者交換機又は中継交換機は、リダイレクション能力パラメータ、リダイレクション順方向情報パラメータ(リダイレクション実行理由を含む)を設定したIAMを移転元携帯事業者に送信する。移転元携帯事業者よりネットワークルーティング番号が設定された転送先番号パラメータ、リダイレクション逆方向情報パラメータ(リダイレクション起動理由を含む)が設定された切戻し指示信号(R-REL)を受信した加入者交換機又は中継交換機は、受信したR-REL情報に基づき、移転先携帯事業者へ着番号パラメータにネットワークルーティング番号、着ディレクトリ番号(国内用)パラメータにダイヤル番号を設定した、再起動信号(R-IAM)を送信し、回線を再設定する。 (3) 本機能に関して、保守運用インタフェースに変更は無い。
6 利用条件の設定	交換機毎の機能開始データ設定
7 機能の変更又は追加の別	機能の追加
8 関連する機能及び設備並びに計画との関係	特になし
9 自己利用、共同利用又は他事業者利用の別	共同利用
12 工事開始年月日	平成18年1月31日以降工事開始予定
13 提供予定時期	平成18年度第4四半期以降提供開始予定
14 計画の設定又は変更年月日	平成17年9月13日
15 計画の設定又は変更理由 (1) 設定又は変更の理由 (2) 背景事情及び関連日程	(1) 携帯電話の番号ポータビリティの実現への対応 (2) 転送方式からリダイレクション方式への移行